

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成31年2月28日
北アルプス地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	7	課題区分	C		
実施機関	北アルプス地域振興局			担当課	企画振興課
事業名	北アルプス地域「つながり人口創出」事業			電話	0261-23-6501
				E-mail	kitachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp
事業の概要	目的 (目指す姿)	二地域居住など地域との関わり方が多様化する中で、北アルプス地域の自然環境や暮らしなどに関心のある者と、地域や地域の人々を繋ぐことにより、地域に関わる人々(つながり人口)を創出し、新たな地域の担い手や将来的な移住者の増加に資する。			
	現状と課題	都市部における移住セミナー等の取り組みは、行政から一方通行の情報提供となっており、基本的に移住に関心のある者を対象としている。 移住希望者に限定しない取組として、二地域居住やテレワークなど生活拠点のあり方が多様化し地域との関わりを求める都市部の住民へ、地域の情報やつながる機会を幅広く提供することが必要となっている。 また、地域では人口減少の進行や都市部の空洞化、農山村の担い手など地域づくり、地域に関わる者を求めている。			
概要	内容 (変更後の内容)	(1)都市部でのつながり人口創出イベント(一次会)の開催 ア 趣旨 首都圏等の都市部に住む人々の中で北アルプス地域に関心のある者と地域の住民がシェアハウス等を活用して交流すること等を紹介し、人と人の繋がりを大切にした交流会を開催する。 イ 開催日 平成30年10月21日(日) ウ 場所 信州首都圏総合活動拠点(銀座NAGANO) エ 参加対象者 都市部一般参加者及び北アルプス地域参加者(市町村職員、地域住民) オ イベント内容 地域の食材を使った食事を伴う交流会、地域活動の紹介等 (2)北アルプス地域でのつながり人口創出イベント(二次会)の開催 ア 趣旨 一次会から継続するイベントを北アルプス地域で二次会として開催する。都市部の住民が地域を体感し、地域活動等に参加することにより「つながり」を深化する。 イ 開催日 平成30年11月10日 ウ 場所 北アルプス地域で開催(大町市旧ミヤハラ電器店) エ 参加対象者 都市部でのつながり人口創出イベント参加者、地域の希望者 オ イベント内容 大町市内まち歩きや地域イベントへの参加、食事を伴う交流会 (3)移住情報誌への記事掲載 つながり人口創出イベントの開催状況や地域との多様なつながり方についての取材記事を移住情報誌へ掲載し、首都圏等都市部で広く広報する。			
		事業期間	平成30年9月		～
等	成果目標 (成果指標)	(1)一次会及び二次会の都市住民参加者数:各30名 (2)一次会及び二次会の都市住民参加者へのアンケート結果における北アルプス地域とつながりができた旨の回答率:各50%以上			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	北アルプス地域「つながり人口創出」事業	・都市部でのつながり人口創出イベント(一次会)と北アルプス地域でのイベント(二次会)開催 ・移住情報誌への記事掲載	768,824		
合計			768,824		

	事業実績	事業の成果	評価
事業実績・成果	(1) 都市部でのつながり人口創出イベント 参加者: 46名 内容: 地元食材・ジビエ料理の提供、交流トークイベント (2) 北アルプス地域でのつながり人口創出イベント 参加者: 35名 内容: 大町市「空き家の学校」と連携したイベント、シェアごはん(共同調理) (3) 移住情報誌への記事掲載 KURA別冊「信州に住む。」移住特別版(H31.1月)	・新たな移住推進に向けた取組として、市町村や地域住民との協働により、都市部・北アルプス地域双方でイベントを実施することができた。 ・参加者アンケートにおいて、地域とつながりができた旨の回答は一次会30%、二次会46%と目標をやや下回ったが、イベントの満足度は高かったことから、今後地域とつながっていくための機会とすることができた。	<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下
今後の方向性	継続することで、新たなつながりやつながりの深化を図ることができる事業であり、また今年度一定の成果が得られたことから、次年度以降の継続実施を検討していく。		